

市長定例記者会見事項書

日時 平成30年4月3日（火） 11時00分～
場所 庁議室（市本庁舎4階）

- 平成30年度職務経験者4人が入庁
～時代の一步先行く行政へ～

- 三重県初！平成30年度から小中学校に教員支援員を配置
～教育大綱に掲げた「教員が子どもたちと向き合う時間の確保」
に向けて～

- 平成30年4月3日から受付開始
要介護者または障がい者世帯を対象に大型家具等のゴミ出し支
援を開始！

- フランス共和国・オヨナ地域経済ミッション団が2度目の津市来訪

定例記者会見 平成30年4月3日(火) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
総務部 人事課 (電話059-229-3106)	人事課長 田中 啓介

平成30年度職務経験者4人が入庁
～時代の一步先行く行政へ～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

平成30年度職務経験者 4人が入庁

～時代の一步先行く市政へ～



平成30年4月3日

職務経験者採用の背景

津市へのU・I・Jターン就職や転職の実現

年齢制限のないキャリアの選択

ステップアップ・再チャレンジする機会を創設

採用の多様性を実現

津市におけるメリット

- ① 即戦力として活躍が期待できる
- ② 複雑・多様化する行政ニーズへの対応
- ③ 組織力の強化・組織風土の活性化

市民サービスの
さらなる向上

計39人を採用
(H27~H30)

4年間の採用者467人のうち約1割が職務経験者採用

これまでの職務経験者採用の状況について

【平成30年度採用者の出身地】市内2人、千葉県1人、福井県1人

	募集職種	採用予定人数	申込者数	志願者倍率	採用者数	実質倍率
平成30年度	事務職	4人程度	156人	39 倍	4人	39 倍
平成29年度	事務職	3人程度	177人	59 倍	4人	44.2倍
	技術職(土木)	2人程度	12人	6 倍	1人	12 倍
	技術職(建築)	1人程度	5人	5 倍	1人	5 倍
	看護師	1人程度	6人	6 倍	2人	3 倍
平成28年度	事務職	3人程度	212人	70.6倍	6人	35.3倍
	技術職(土木)	1人程度	23人	23 倍	5人	4.6倍
	看護師	2人程度	5人	2.5倍	1人	5 倍
平成27年度	事務職	5人程度	402人	80.4倍	11人	36.5倍
	技術職(土木)	2人程度	27人	13.5倍	2人	13.5倍
	技術職(建築)	1人程度	16人	16 倍	2人	8 倍

平成29年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例①

経営支援課 (兼) ビジネスサポートセンター

配置職員の職歴

金融機関での本部企画・
経営リスクコンサルタント

庁内財務分析
研修の講師を
務める



ミナツドエ



具体的な職務内容

- 創業から創業後のフォローも含めた相談対応
- 津市ビジネスサポートセンター開設に伴い、
 - ・創業希望者との出会いの場「ビジネスカフェ」
 - ・学びの場「つ創業塾」
 - ・創業者の商品やサービスの情報発信の場「ミナツドエ」と一連の流れを再構築し、その運営を担当

センターでの相談だけでなく現場での相談や、
要望に応じた時間帯での相談など、相談者
の立場に立った対応を行う

津市が関わった創業件数は前年同期比で約3倍に！

平成29年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例②

教育研究支援課

配置職員の職歴

アパレル海外勤務・海外特許事務等

具体的な職務内容

イングリッシュキャンプの企画・運営

子どもたちがALTと英語のみを使用して1日中活動する中で、英語への興味や関心を高めるとともに他の学校の児童生徒との交流を深める

トワイライトイングリッシュカフェ

津市の小学校英語授業先行実施に向け小学校教員の英語力向上を目指す月1回ALTと英会話レッスン



2日間で81名
イングリッシュキャンプ

トワイライト
イングリッシュカフェ

庁内の
おもてなし英会話研修



津まつり

- 語学力を生かし、ALTの効果的な活用をサポート
- 津まつりでは、ALTブースを出展し児童生徒がクイズやゲームでALTと交流することで、英語によるコミュニケーションに対する関心と意欲を高めた

平成29年度採用職務経験者の実績【技術職】

具体例③

営繕課

配置職員の職歴

住宅・事務所棟の設計・施工管理

資格 一級建築士



一級建築士 即戦力として活躍

具体的な職務内容

- 津市立の「認定こども園」の設計
 - ・設計業務の委託
 - ・設計事務所から提出された図面・内訳書の内容確認
 - ・上記設計に基づく工事発注
- 公共施設等の工事の施工管理のチームリーダー
 - ・香良洲エコ・ステーション事務所棟新築工事
 - ・津市立白山中学校便所改修工事
 - ・津市立誠之小学校便所改修工事

平成29年度採用職務経験者の実績【看護職】

具体例④ 地域医療推進室



平成29年
4月1日開設

経験豊富な常勤
看護師を配置

このユニフォーム
私たちがデザインしました

医療現場を熟知した即戦力で
市民の安心を

配置職員の職歴

民間の総合病院に看護師として勤務

具体的な職務内容

津市応急クリニックの開設・運営

- ▶ 小児科や外科、循環器科など多岐にわたる診療科で培った看護師の経験を生かし、医師や薬剤師と現場で専門的な協議を行う
- ▶ 毎夜間の診療に加え、日曜日、休祝日、年末年始の昼間も診療実施し、3人の看護師が当番で応急クリニックに従事
- ▶ 年末年始6日間で600人以上の市民に対応

津市こどもクリニック・休日デンタルクリニック・
津市久居休日応急診療所も併せて管理

- ▶ 多様な応急診療が必要な患者に対し、寄り添った対応
- ▶ 感染防止対策の実施や医薬品等の適正な管理など看護師の視点で応急診療所の管理・運営を行う

平成30年度職務経験者採用者の配属

職務経験・能力を生かせるよう配属先を決定（計4人）

職務経験・能力	配属先
事務職 公務、語学(スペイン語)	環境政策課
事務職 英語教育、語学(英語)	観光振興課
事務職 森林管理(山づくり・伐採計画、入山管理等)、国有林等の売買業務	林業振興室
事務職 新規事業開発、債権回収・審査業務	経営管理課

職務経験者採用から得られたもの

平成27年度から職務経験者採用を実施（4年目）
現在、**37人**の職務経験者が**12部24課**に所属

変わりゆく市役所の組織風土

民間で培った技術や視点の活用

職員の意識の向上

時代の一步先行く市政へ

平成30年度も職務経験者採用試験を実施

平成31年度採用予定（詳細は8月上旬発表予定）

定例記者会見 平成30年4月3日(火) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
教育委員会事務局 教育総務課 (電話059-229-3292)	教育事務調整担当参事 兼教育総務課長 下里 秀紀

三重県初！平成30年度から小中学校に教員支援員を配置
～教育大綱に掲げた
「教員が子どもたちと向き合う時間の確保」に向けて～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

三重県初！

平成30年度から

小中学校に教員支援員を配置

～教育大綱に掲げた「教員が子どもたちと向き合う時間の確保」に向けて～

平成30年4月3日

教員を取り巻く状況

2016年度の小中学校教員の平均勤務時間

文部科学省教員勤務実態調査
(平成28年度)集計速報値

中学校	平日	土・日曜日	1週間	小学校	平日	土・日曜日	1週間
教諭	11時間32分	3時間22分	63時間18分	教諭	11時間15分	1時間7分	57時間25分
副校長・教頭	12時間6分	2時間6分	63時間36分	副校長・教頭	12時間12分	1時間49分	63時間34分
校長	10時間37分	1時間59分	55時間57分	校長	10時間37分	1時間29分	54時間59分

津市における長時間勤務縮減の主な取り組み

項目	内容	実施時期
統合型校務支援システムの導入	公簿作成の電子化	平成29年10月
庁内メール等事務処理の統一	事務文書のルール化	平成29年9月
各種会議、研修会の見直し	回数や参加対象者の見直し	平成29年7月
部活動指針の策定	休養日の設定	平成29年5月
定時退校日の設定	月1日～2日を各学校で設定	平成29年4月

教員支援員配置の経緯①

津市教育大綱で今取り組まなければならない優先事項の
3つの視点を明確化

教員が子どもたちと
向き合う時間の確保

組織的・機動的な
学校運営

まち全体で子どもたちを
支援する教育環境の整備

平成29年6月～8月に津市総合教育会議懇談会を3回開催

市長・教育委員会・学校現場（小中学校長会役員、職員代表）等との懇談

教員が子どもたちと
向き合う時間を
確保するための要望

人的支援

- 給食会計処理の負担軽減
- 特別支援教育支援員・スクールカウンセラー・臨時講師の増員

負担軽減

- 土日の部活動の縮減
- 業務の精選
- 校務支援システムの活用

教員支援員配置の経緯②

平成29年10月17日開催 津市総合教育会議

懇談会を受けて平成30年度以降の取り組みについて協議



教員が子どもたちと
向き合う時間を
確保するための方策

学校現場への人的支援の拡充

- 教員の業務をサポートするアシスタント
- 給食会計等の事務処理や徴収業務の負担軽減

平成30年度からの津市独自の取り組みとして
教員の業務を支援する**教員支援員**を配置

解消策

教員支援員の人材と配置先

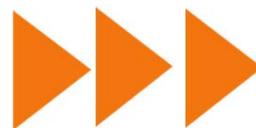
教員支援員の人材・配置人数

人材 再任用職員【平成29年度退職職員、再任用職員(更新)から希望者を配置】

配置人数 4人

教員支援員

これまで培った知識・経験、意欲



学校

即戦力・活性化

配置先

地区ごとに児童生徒数が多い小中学校4校に各1名を配置

退職時の役職	性別	学校名	教員数	児童生徒数	学級数	地区
幼稚園長	女	一身田小学校	36人	662人	27	中
幼稚園長	女	千里ヶ丘小学校	32人	547人	21	北
副参事	男	橋北中学校	31人	544人	18	中
担当主幹	男	久居中学校	38人	524人	21	南

※児童生徒数等は平成29年5月1日現在の状況

教員支援員の業務内容

① 調査・統計等に係る事務に関する支援
各種調査の集約・データ入力、庁内メールの確認等

② 授業の準備に関する支援
学習プリントの印刷、理科実験の準備・片付け等

③ 学校行事等の準備・運営に関する支援
行事に必要な物品の準備、日程調整、運営等

④ 学校徴収金に係る事務に関する支援
学年費や給食費の会計処理、支払

⑤ 学校運営等に関する相談・助言
学校業務、行政制度に関する相談・助言等

⑥ その他学校長が必要と認める教員の事務に関する支援

事務作業



相談・助言



津市の教員支援員の特色

教員を直接支援

教員の事務作業を直接支援し、子どもたちと向き合う時間を確保

再任用職員を配置

- 市行政経験を生かした助言・相談
- 市や県、関係機関との連絡調整役

行政のルール
に精通



本人の希望 「学校現場で働いてみたい」

再任用を希望する全職員に
「小中学校に勤務する教員をサポートする業務」
の希望の有無を確認

希望する理由

- 子どもが好き
- 学校現場で働いてみたい
- 教育現場に関心がある

今後の展開

教員支援員に係る有効な活用と効果を検証

平成31年度以降、配置校の拡大検討へ

教育大綱の実現

子どもたちの学力を向上させるため、
教員が子どもたちと向き合う時間を確保します！

平成30年度当初予算額

1,059万円
※再任用職員4名の人件費

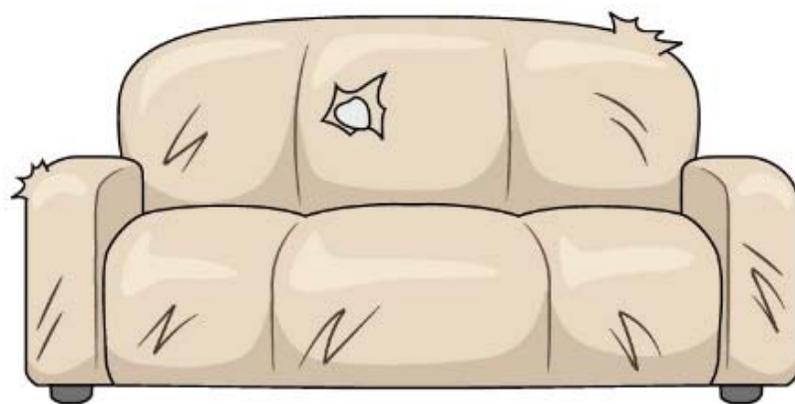
定例記者会見 平成30年4月3日(火) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
環境部環境政策課 (電話 059-229-3212)	環境政策課長 吉住 充弘

平成30年4月3日から受付開始
要介護者または障がい者世帯を対象に
大型家具等のゴミ出し支援を開始！

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

平成30年4月3日から受付開始

**要介護者または障がい者世帯を対象に
大型家具等のごみ出し支援を開始！**



平成30年4月3日

大型家具等のごみ出しの現状

大型家具等とは……

長さ（または幅）が1m以上の家具類

▶ダンス、書棚、食器棚、鏡台、マットレス、マッサージチェア など

日常生活において不用となったときは……

① ごみ一時集積所へ出す

- 木製の家具類▶▶▶1m程度に壊して燃やせるごみの日に
- スプリング入りソファ、マットレスなど▶▶▶金属ごみの日に

② 津市リサイクルセンターへ直接持ち込む

木製のものと金属入りのものと分別して津市リサイクルセンター（片田田中町1342番地1）へ

大型家具等のごみ出しの課題

介護を必要とされる方等のお困り事

地域懇談会などからの声

大型家具等を1m程度に壊すことが困難

大型家具等をごみ一時集積所まで運ぶことが困難

津市総合計画（第2次基本計画）

ごみの分別、ごみ出しに係る負担を軽減するための支援、
社会状況に対応したごみ収集体制の充実に向けて取り組みます

目標4 心やすらぐ住みよいまちづくり

基本政策1 環境にやさしい社会の形成 循環型社会の形成の推進

介護を必要とされる方等を対象として、ごみ出し支援を実施

大型家具等のごみ出し支援事業の概要

受付開始日

平成30年4月3日(火)

費用

無料

受付日時

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
※祝・休日、年末年始を除く

対象世帯

「要介護1以上の者又は障がい者」のみで構成される世帯

対象品目

長さの1辺または直径が1m以上2m以下の大型家具等
ダンス、書棚、食器棚、鏡台、マットレス、マッサージチェア など

収集方法

市職員が直接対象世帯宅まで収集に行きます

利用可能な家具等は、環境学習センター
(片田田中町1342番地1)に展示し再利用を図ります！

大型家具等のごみ出し支援の流れ

市民（申請者）

予約

環境政策課、
各総合支所地域振興課へ
電話または窓口で申し出

市

受け付け

- 対象者の確認
- 対象家具等の確認

収集日時調整

申請者と調整し
収集日を決定



市職員が申請者世帯宅から対象となる
大型家具等をトラックに積み込み収集

収集運搬事業の効率化と体制充実をかねて、2人増員(うち1人再任用職員)

平成30年度予算

10万円（大型家具等運搬時の緩衝材など）

問い合わせ先

ごみ出し支援
による負担の
軽減

安全・安心な
市民の皆さん
のごみ出し
環境の確保

利用可能な
大型家具等の
再利用
(リユース)



問い合わせ先

津市環境部環境政策課

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

電話番号 059-229-3258

ファクス 059-229-3354

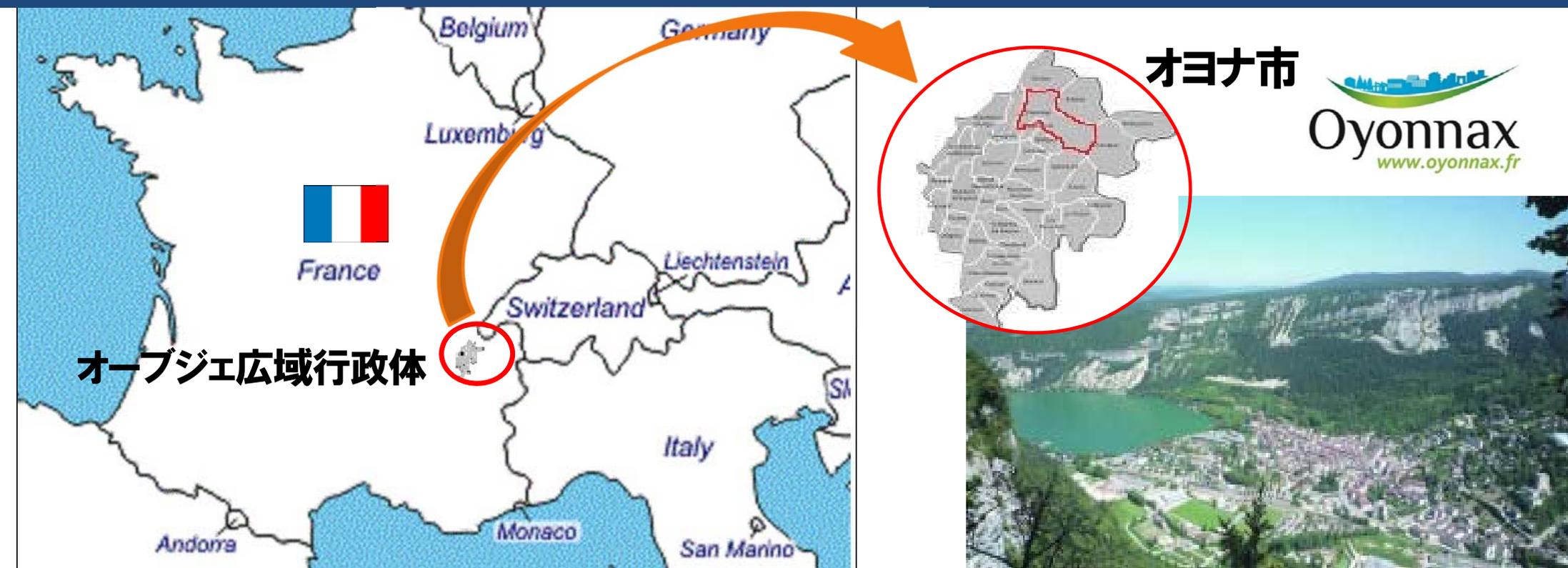
E-Mail 229-3139@city.tsu.lg.jp

定例記者会見 平成30年4月3日(火) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
商工観光部 経営支援課 (電話059-236-3355)	ビジネスサポートセンターセンター 次長(兼)経営支援課長 永田 和幸

フランス共和国・オヨナ地域
経済ミッション団が2度目の津市来訪

このことについて、その内容は、別紙資料のとおりです。

フランス共和国・オヨナ地域 経済ミッション団が2度目の津市来訪



平成30年4月3日

オーブジェ地域との海外連携の経過

平成24(2012)年11月

- ▶ ジュネーブ周辺を拠点とした海外連携事業として、津市単独で初めてとなる津市欧州ミッション団を派遣し、両地域の企業間交流がスタート



平成25(2013)年11月

- ▶ 2度目の津市欧州ミッション団派遣
- ▶ オーブジェ地域の企業およびオヨナ市役所を訪問
- ▶ 両地域の商談を含めた交流が加速



津市の海外連携事業の取り組み

平成27(2015)年10月

- ▶ オヨナ市を含むオーブジェ広域行政体の企業を中心としたミッション団が津市を来訪



平成28(2016)年10月

- ▶ 3度目の津市欧州ミッション団派遣
- ▶ 両地域の良好な関係が築かれており、企業間の商談などが成約しつつあるなか、産業・経済の促進に関する合意書を締結



津市の海外連携事業の成果

これまでの取組により、以下の企業間取引が実現

- ▶ オヨナ地域における精密プラスチック部品製造事業者から精密金型部品製作の案件があり、津市の金型製造事業者が受注、フランスとアメリカの工場に納品。以後、このルートでの受発注が続いている
- ▶ オヨナ地域における精密プラスチック部品製造事業者からの依頼を受け、津市の事業者が中国において、中国国内向けの精密プラスチック部品を生産する予定

オヨナ地域経済ミッション団の概要

平成24年よりオヨナ地域の企業との交流を継続しており、平成27年以来、3年ぶり2度目となるミッション団が来訪

団名

オヨナ地域経済ミッション団

日程

平成30年4月8日(日)~10日(火)

参加者

オヨナ市副市長

1名

オヨナ地域企業(6社)

8名

オヨナ地域産業支援機関

2名

合計

11名

スケジュール

	内 容		場 所
4月8日 (日曜日)	午前	市内到着	
	午後	市内視察(サオリーナ・国宝専修寺など)	市内
4月9日 (月曜日)	午前	市内企業を視察・意見交換	佐藤ライト工業 株式会社
	午後	市内企業を視察・意見交換	株式会社 中川製作所 旭電器工業 株式会社
		企業交流会・歓迎レセプション	百五銀行 丸之内本部棟
4月10日 (火曜日)	午前	市内企業を視察・意見交換	東海アヅミテクノ 株式会社 松本産業 株式会社
	午後	市内企業を視察・意見交換	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社津工場

今後の経済交流の促進のために

オヨナ地域



www.oyonnax.fr

＜プラスチック産業の
集積地帯＞
プラスチック成形部品
製造業の集積地
機械・器具製造業
金型製造業
装飾品製造業 等

両地域の
同業・異業種間の
企業間交流

津市



＜金属加工、機械、電気
機械など多様な産業＞
各種金型製造業
精密成形部品製造業
電子機器・製品製造業
微細加工部品製造業
精密金型パーツ製造業
金属プレス加工品製造業
等

経済交流のさらなる促進および
グローバルに活躍する企業の創出